

日本語学習サポート事業連絡票(FAX連絡票)

令和 年 月 日

公益財団法人いわき市国際交流協会 様

(学校教育課経由 FAX 22-7563)

学校名	学校
担当者	職・氏名 電話 () FAX ()

【1を記入し、学校教育課へFAXする 22-7563】

1 対象児童・生徒について下記の通りご連絡します。

《 各学校 → 学校教育課
学校教育課 → 国際交流協会 》

対象児童・生徒	氏名	性別 ()
	学年	年齢 ()
	母語/理解できる言語	

令和 年 月 日

【国際交流協会と支援検討会の日程を調整し、決定後、2に記入し、学校教育課へ再度この用紙をFAXする 22-7563】

2 第1回目の支援検討会の日程について

《 各学校 → 学校教育課 》

日時	令和 年 月 日 () 時 分 ~ 時 分 (校時)
場所	

日本語学習サポート事業の申請について

令和3年4月1日 学校教育課

- ① 日本語学習サポートを利用する対象児童・生徒を把握した学校は、「日本語学習サポート事業連絡票（以下、連絡票）」の1に記入し、FAXで学校教育課へ送信（添書不要）する。

学校教育課 FAX 22-7563

- ② 学校教育課は、学校から送信された連絡票の内容を確認し、国際交流協会へFAXで転送する。
- ③ 国際交流協会は学校へ電話連絡し、学校の把握している状況の聞き取りを行う。サポートの利用が可能と判断される場合は、第1回目の支援検討会の日程調整を行う。
- ④ 支援検討会の日程が決定したら、各学校の担当者は、連絡票の2に記入し、再度、連絡票を学校教育課へFAXする。
- ⑤ 各学校担当者は、「日本語学習サポート事業利用申請書（以下、申請書）」に記入し、第1回目の支援検討会の場で、内容を確認いただいた上で保護者のサインをもらい、コピーを取り、国際交流協会へ提出する。

支援検討会后、申請書のコピーを文書メールで学校教育課へ送付する。

※ 申請書の保護者氏名（又はサイン）は、必ず保護者に直筆で記入いただくようお願いいたします。

参考

国際交流協会 TEL 22-7409
FAX 22-7581